

キーワード

① 持続可能なまちづくり

② 公共交通

③ BRT

新潟市は、サステイナブルな都市を目指しているが、交通の実態を見ると移動の約70%は自動車に依存している。超高齢社会や環境問題、まちなか再生等に対応するため、公共交通の強化は重要な政策課題となっており、各区の生活交通、都心アクセス、都心交通の3つの視点から全市的な公共交通ネットワークの形成に取り組んでいる。都心においては、新潟駅から古町、市役所、白山駅を結ぶ都心軸において、2014年度を目途にBRT(次世代型バスシステム)導入の準備を進めている。BRT導入を契機に、都心に集中するバス路線を再編し、分かりやすく快適な公共交通環境の創出を目指している。システムはスタイリッシュな低床連節バスが街路内の専用空間を走るもので、まちづくりと一体となった「駅」や交通結節点整備を行い、料金面も含め郊外との連続性を考慮しながら構築する。なお、都心部における本格的BRTは我が国はじめての取り組みとなるものである。